

## スパコロ、「ドラッグストア利用率の調査」を発表

### ドラッグストア最新利用率ランキング！3位はスギ薬局、2位はウエルシア薬局、1位は・・・！

ロイヤル顧客の反応可視化ツールを提供する株式会社スパコロ（本社：東京都港区、代表取締役社長：林 秀紀）は、全国10代以上の2,333名を対象に実施した「ドラッグストア利用率の調査」の結果をご報告いたします。

スパコロは、顧客ニーズを把握して製品・サービス変革のきっかけづくり、実現のため“自社ロイヤル顧客の意識データを可視化”するSaaSサービスを提供しています。調査結果の詳細は以下からお問合せ下さい。

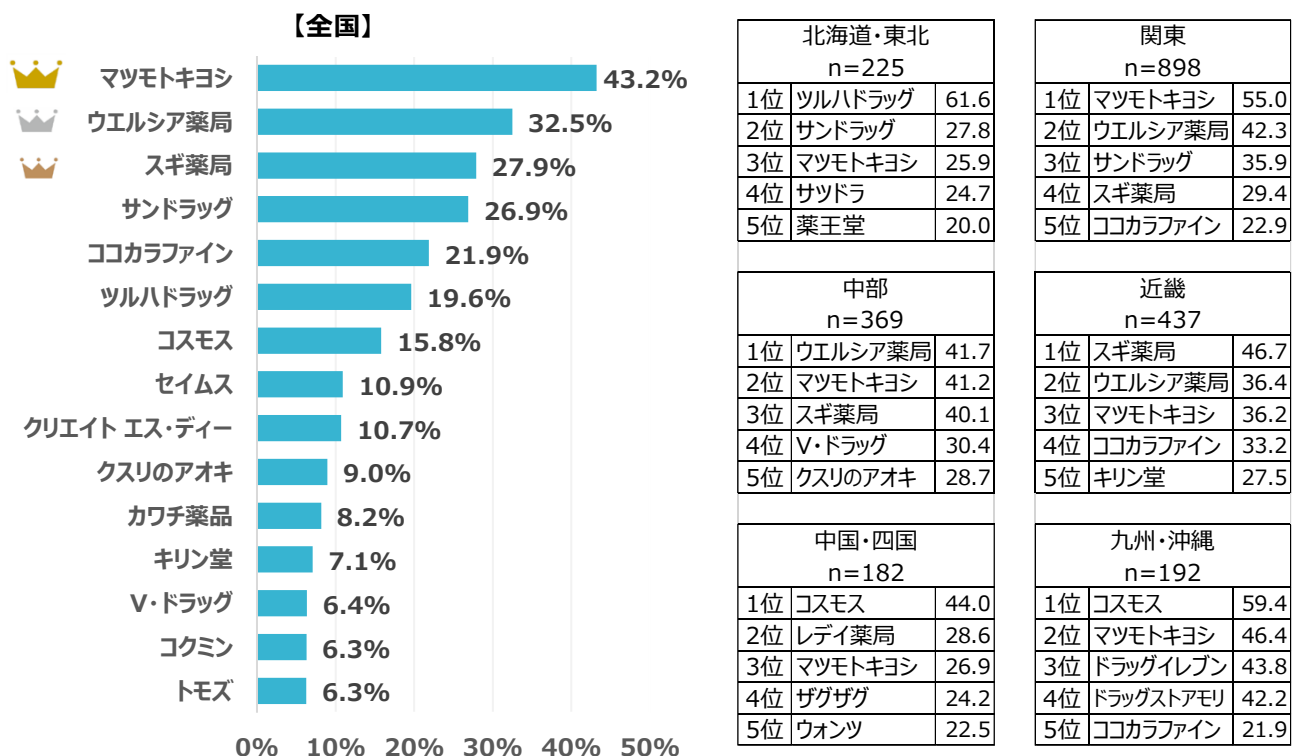
【詳細結果公開 URL】 <https://corp.supcolo.jp/drugstore/>

【お役立ち資料まとめサイト URL】 <https://service.supcolo.jp/info/>

#### ■ドラッグストア利用率ランキング！ 地方差が色濃く出る結果に

ドラッグストアの現在利用率ランキングは、3位はスギ薬局で27.9%、2位ウエルシア薬局で32.5%、1位はマツモトキヨシで43.2%という結果に。エリア別では、北海道・東北でツルハドラッグ、関東でマツモトキヨシ、中部でウエルシア薬局、近畿でスギ薬局、中国・四国、九州・沖縄でコスモスがそれぞれ利用率1位という結果となり、地方ごとの差が色濃く出る結果となりました。

### ドラッグストア 利用率ランキング



※屋号別 複数回答

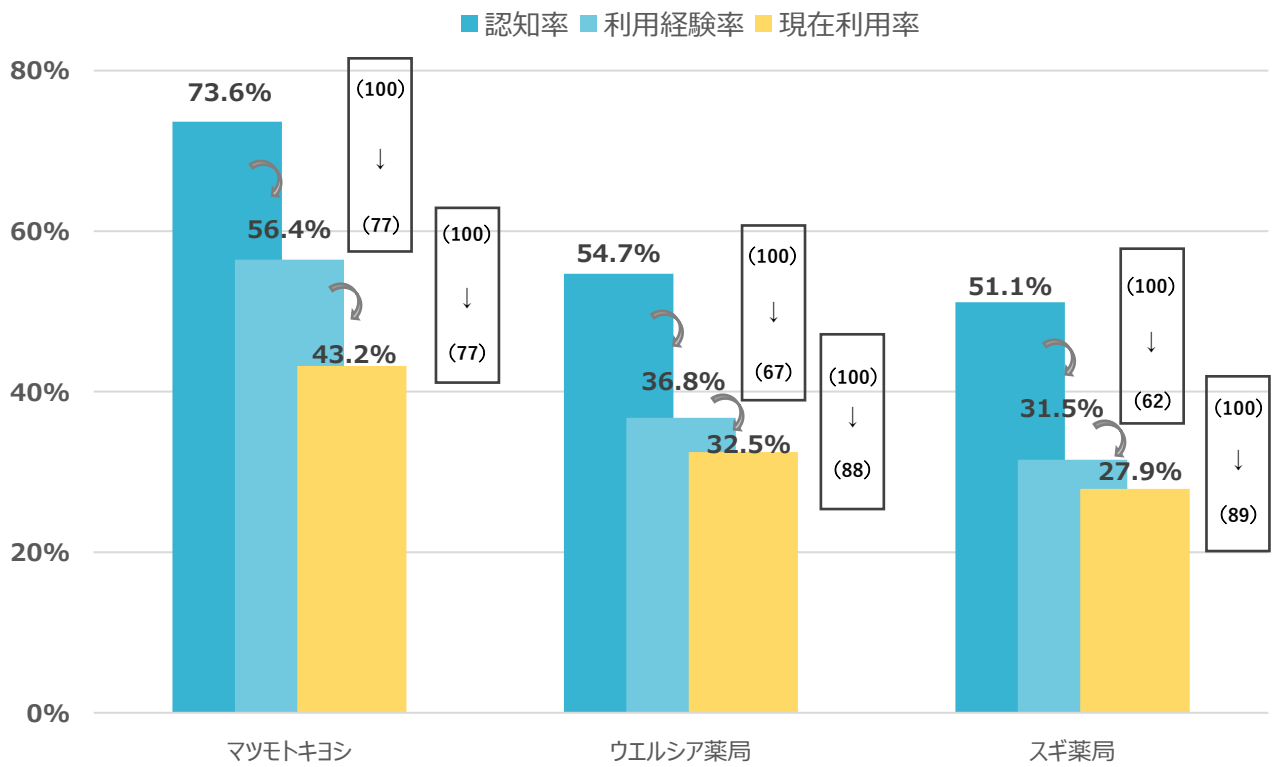
全国10代以上 n=2,333

スパコロ 「ドラッグストア利用率の調査」

■ マツモトキヨシ、認知率・利用経験率・現在利用率のすべてで 1 位に

利用率トップ 3 のドラッグストアチェーンの浸透状況について見ると、マツモトキヨシでは、認知率 73.6%、利用経験率 56.4%、現在利用率 43.2%。ウエルシア薬局では、認知率 54.7%、利用経験率 36.8%、現在利用率 32.5%。スギ薬局では、認知率 51.1%、利用経験率 31.5%、現在利用率 27.9%。認知率・利用経験率・現在利用率のすべてにおいてマツモトキヨシが 1 位という結果となりました。3 チェーンの違いとして、マツモトキヨシは他の 2 チェーンと比べて、認知から利用経験のトライアルの割合が 10 ポイント以上高い傾向がある一方で、利用経験から現在利用のレポートの割合では他の 2 チェーンと比べて 10 ポイント程度低い傾向にあることがわかります。

ドラッグストアの認知・利用経験・現在利用の比較 ※全国利用率トップ 3

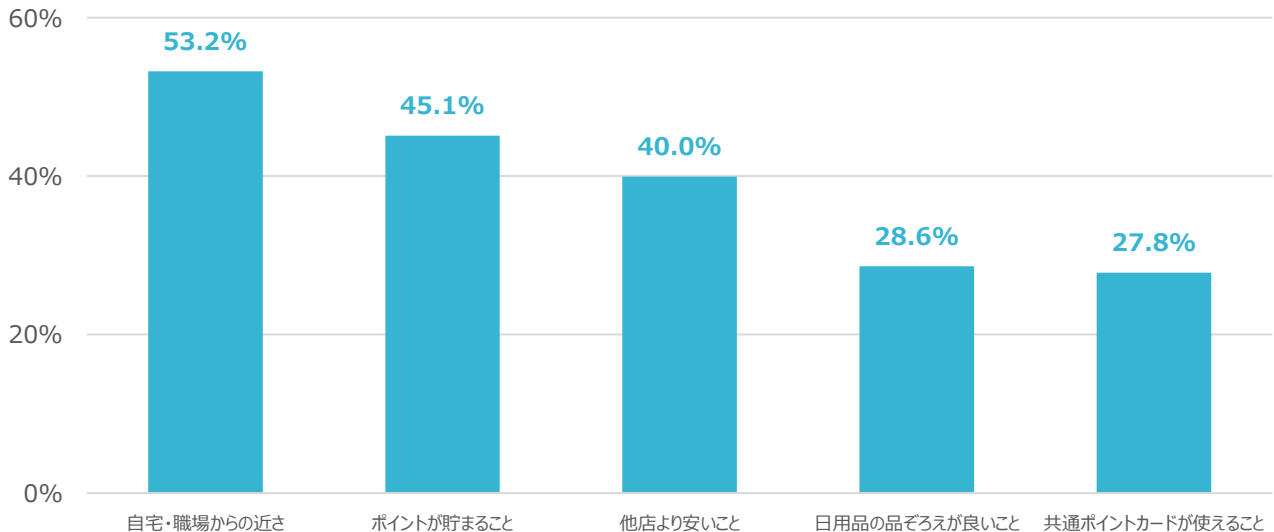


※屋号別 複数回答  
 全国 10 代以上 n=2,333  
 Spacoro 「ドラッグストア利用率の調査」

### ■ドラッグストアの店選びで重視されることは、“近さ” “ポイント” “安さ”

ドラッグストアの店選びで重視されることは、割合が高い順に「自宅・職場からの近さ」53.2%、「ポイントが貯まること」45.1%、「他店より安いこと」40.0%、「日用品の品ぞろえが良いこと」28.6%、「共通ポイントカードが使えること」27.8%という結果となりました。

#### ドラッグストアの店選びで重視すること ※トップ5 抜粋



複数回答

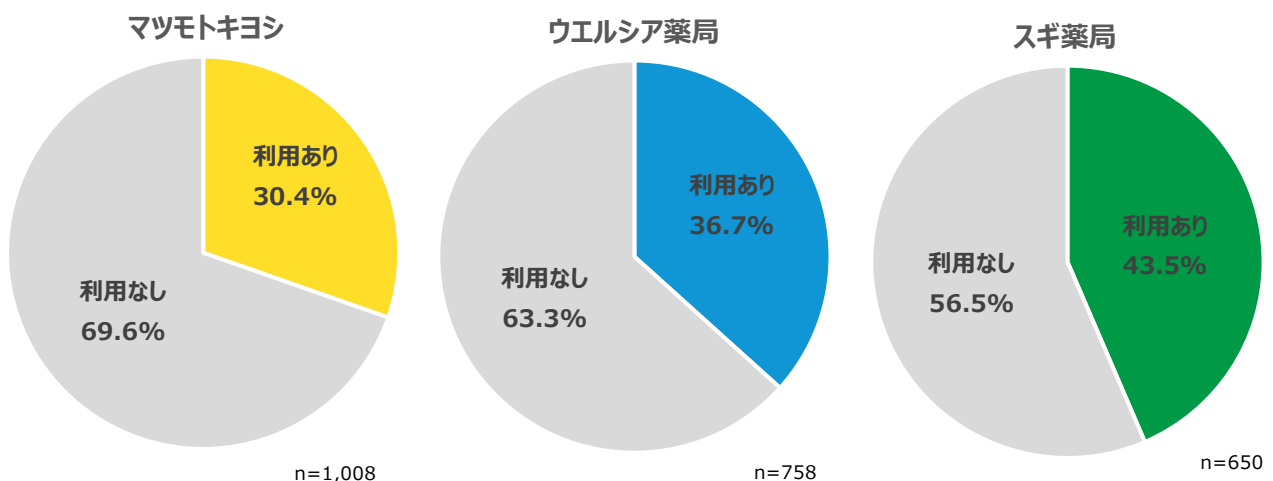
全国 10 代以上 直近 1 年間でドラッグストアを利用した人 n=2,000

スパコロ 「ドラッグストア利用率の調査」

### ■ドラッグストア利用率トップ3のアプリ利用率はいずれも3割越え

利用率の上位3チェーンのアプリについて、各チェーンを直近1年間購買経験がある人のうち、アプリを利用している人の割合は、マツモトキヨシで30.4%、ウエルシア薬局で36.7%、スギ薬局で43.5%。利用率上位の3チェーンでは、顧客の3~4割がアプリを利用していることがわかります。3チェーン比較点としては、前述の【ドラッグストアの認知・利用経験・現在利用の比較】で述べた利用経験から現在利用のレポートの割合がより高い、ウエルシア薬局・スギ薬局でアプリ利用率が高いことから、店舗のレポート利用とアプリ利用が相互に影響し、相乗的に利用率が向上していると推察します。

#### 各チェーンのアプリ利用率 ※現在利用率トップ3チェーン抜粋



複数回答

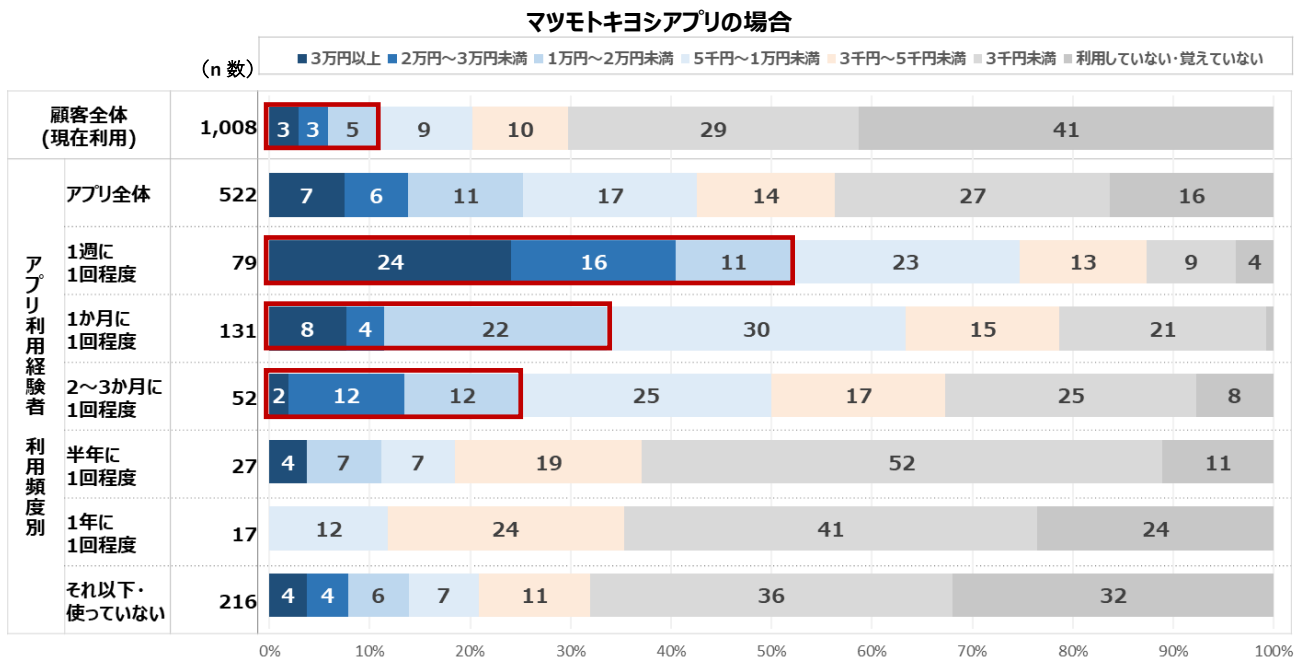
全国 10 代以上 直近 1 年間で該当のドラッグストアを利用した人

スパコロ 「ドラッグストア利用率の調査」

### ■ アプリ利用頻度が上がるほど、購買金額は上がる

ここではアプリの利用頻度と年間購買金額の関係性をマツモトキヨシのアプリを例にみていきます。マツモトキヨシで1年間に1万円以上購買した人の割合は、全体で約13%であるのに対し、2~3か月に1回程度アプリを開く人では約26%、1週に1回程度アプリを開く人では約51%とアプリの利用頻度が上がるほど高くなる傾向が見られます。

## アプリ利用頻度別 購買金額



屋号別 複数回答  
 全国 10代以上 n=2,333  
 スパコロ 「ドラッグストア利用率の調査」

## 《総論》

今回の調査ではドラッグストアについて、利用率の高いチェーンに注目してレポートいたしました。エリアごとの利用率ランキングでは様々なチェーンが挙がり、この業界の特色が色濃く出た結果となりました。

そんな中で利用率の高いチェーンでは利用者の3割以上がアプリを利用しており、店舗のリピーター利用とアプリ利用が相互に影響し、相乗的に利用率が向上している様子が見られました。同時に、アプリ利用頻度の高い人ほど購買金額が高い傾向が見られ、アプリでの自社顧客の囲い込みの重要性が垣間見える結果となりました。昨今の、個人情報保護の規制が強まり、殊更ウェブ上で顧客接点を持つことが難しくなっていく中では、自社アプリによる顧客とのコミュニケーションの重要性は増していくかもしれません。

### 【調査概要】スパコロ「ドラッグストア利用率の調査」

調査方法 : 全国 10代以上を対象としたインターネットリサーチ

調査期間 : 2021年4月5日（日）

有効回答数 : 2,333名 ※全国の人口構成に合わせたウェイトバック集計を実施

調査対象(屋号別) : ドラッグストアMac、サンキュードラッグ、フィットケア・デポ、ゴダイドラッグ、ヤックドラッグ、セキ薬品、レデイ薬局、スーパードラッグひまわり、杏林堂、どらっぐばぱす、ザグザグ、薬王堂、ウエルパーク、ゲンキー、ウオンツ、ウエルネス、サツドラ、ドラッグイレブン、ハックドラッグ、ドラッグストアモリ、くすりの福太郎、トモズ、コクミン、V・ドラッグ、キリン堂、カワチ薬品、クスリのアオキ、クリエイト エス・ディー、セイムス、コスモス、ツルハドラッグ、ココカラファイン、サンドラッグ、スギ薬局、ウエルシア薬局、マツモトキヨシ（※順不同）

スパコロは、顧客ニーズを把握して製品・サービス変革のきっかけづくり、実現のため  
“自社ロイヤル顧客の意識データを可視化”する SaaS サービスを提供しています。

<https://service.supcolo.jp/>

◇本件に関するお問い合わせ先◇

株式会社スパコロ 広報室 高倉まで

Email : [press@supcolo.jp](mailto:press@supcolo.jp)